

日 時 平成29年11月21日（火）

10:50～12:20

1 単元名 迫力のある演技をめざそう

2 単元について

本校高等部は、5年前から「神楽」を取り入れ、3年前から教科等を合わせた指導「表現活動」として教育課程に設定し取り組んでいる。「神楽」は神様のお面や大蛇の重い胴体をつけて舞うという特徴がある。すなわち、自分をそのまま表現するのではなく、神様や大蛇といった全く別物になって自分を表現することができる。お面をまとうことによって違う自分となり、人前で思い切り表現することによってたくさんの拍手を受け、初めて「人に喜んでもらえた」「自分も人の役に立てる」という感情が芽生え、自己肯定感が高まる。しかしそこに至るまでには、優れた演技が大前提となる。神楽は重い衣装や大蛇を身にまとい巧みに操作しなければならないので、体力や体幹機能、身体能力など様々な身体の力が必要となる。優れた演技にするためには、粘り強い精神力と練習し続ける体力が必要となる。本校のキャリア教育の目標は、「社会の一員として役割を果たすことを通して、自立と社会参加に向かう基盤となる能力や態度を育てる」である。本単元では、神楽という表現活動を通して「できた」「もっと上手になりたい」「やり切った」という気持ちを育て、集団の中の自分の役割が重要であることに気づくことや役割を果たそうとする意欲と態度を育てることをねらいとする。そこに到達するために、自分の直面する課題に対して目標設定し、実現に向けてあきらめずに取り組む意欲と行動力を育てたいと考える。

本学習グループの生徒は、職業コース3名（2年男子2名、3年女子1名）社会コース6名（2年男子1名、3年男子1名、2年女子2名、3年女子2名）計9名からなり、卒業後一般就労を目指す生徒から福祉的就労を希望する生徒まで幅広い。全体的に自己肯定感が低く自分に自信が持てない生徒が少なくない。これはこれまで何かをとことんやりぬくことや自分の持っている力を最大限に発揮して他者に自分を伝える経験、またそれによって他者の心が動いたことを知る経験に乏しいことが原因の一つであると考えられる。職業コースは、基本的に教師が指示したことについては行動することができる。演技についても口頭指示や教師の見本を提示することで、自分で考えて動くことができる。反面まだ自分の役割の重要性や「こうなりたい」という意欲や目標意識が低いため、演技ができなくてもそれでいいというような生徒もいる。また筋力が弱いため蛇頭や蛇胴を素早く動かさず、迫力のある演技に欠けるところがある。社会コースの生徒は、指示されたことは素直に応じようとしたり、動きそのものを楽しんで表現したりするが、反面自分のボディイメージが弱く、見本の動きをしているつもりでも全く違う動きになってしまう。また筋力や体幹保持能力も弱いため、一度できた動きでも長時間継続することや動きの定着が難しいところがある。生徒の中には情緒的に不安定になりやすい生徒もおり、演技について教師がアドバイスや新しい演技を伝えるとなかなか受け入れられず固まったり嫌な表情をしたりする生徒もいる。

指導に当たっては、職業コースについては生徒が主体的に動くことができるように生徒に役割を与え、準備や片付け等自分から動くことができるようにする。また、リーダーや副リーダーをおき、みんなを引っ張っていくという意識を持たせたい。大蛇の演技については、技の教え方が教師によって違わないように共通理解して指導に当たる。迫力のある演技にするには、蛇頭の動かし方一つとっても何通りもの動かし方がある上、蛇胴の動かし方、フォーメーション等たくさん指導するポイントがあるが、生徒が混乱しないようにその時間の目標をしぼって指導したい。また、できなかったことが「できた！」と心から感じられるよう、難しい演技にもチャレンジさせ、上手くいくためのポイントを具体的に伝えながら継続して指導する。さらに大蛇をまとっている生徒は、自分の姿がどうなっているのか全く分からない状態で演技をしなければならない。したがって自分の姿を振り返り改善点ができるように動画を撮影し、客観的に振り返ることができるようにしたい。社会コースの生徒については、役柄を想像して役柄に合った動きをすることが難しく、身体

模倣する力も弱いので、口頭指示や教師の見本だけではなく、直接身体支援をしながら動きのスピードや動く角度、距離等を体に入れていくようにしたい。その際に生徒が動き方をイメージしやすいように身近な物に例えて伝えたり分かりやすい言葉に置き換えて伝える。そして、少しでもできたときは即時評価し、生徒ができたことが分かるようにしていきたい。さらに職業コース社会コースともに発表するときのお客様の人数や場所の広さなど伝え、生徒がお客様を意識して練習できるようにしたい。

3 単元目標

〈職業コース〉

- ・大蛇の動かし方が分かり、迫力のある演技をすることができる。【知識・技能】
- ・自分の演技を振り返り、改善するところに気づいて工夫して表現することができる。【思考・判断・表現】
- ・集団の中の自分の役割に気づき、責任を持って取り組むことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】

〈社会コース〉

- ・演技のやり方を知り、見本に近い演技をすることができる。【知識・技能】
- ・他者の動きを見ながら自分の動きを合わせて表現することができる。【思考・判断・表現】
- ・教師のアドバイスを意識して演技しようとするすることができる。【主体的に学習に取り組む態度】

4 単元指導計画（全24時間）

- ・第1次：「食われ姫」をグループで練習しよう（4時間）
- ・第2次：「食われ姫」を合わせてみよう
 - 第1時…全体の動きを覚えよう（6時間）
 - 第2時…迫力のある動きを工夫しよう（本時5～6／8時間）
 - 第3時…お囃子と合わせてみよう（6時間）

5 5つの力との関連

- 1 ささえる／（1）身体・動き／①体力②身体模倣③身体協応④力のコントロール⑤姿勢保持⑥移動運動
- 1 ささえる／（2）情緒の安定／⑤変更への対応
- 1 ささえる／（4）意思／②やりぬく
- 2 かかわる／（2）伝達内容の理解／⑥応答
- 2 かかわる／（3）人・社会とのかかわり／①集団参加
- 4 たのしむ／（1）自己表現／③身体表現
- 5 はたらく／（1）はたらく意欲・態度／②協力③役割・責任感

6 本時の学習

（1）本時の目標

〈職業コース〉

- ・姫を食べる場面の蛇頭の動かし方が分かり、肘や手首を使ってダイナミックに操作することができる。【知識・技能】
- ・自分の演技について改善点を見つけ、次の演技には変化をつけて表現することができる。【思考・判断・表現】
- ・自分の目標に対して、教師のアドバイスを受けて演技しようとするすることができる。【主体的に学習に取り組む態度】

〈社会コース〉

- ・それぞれの演技のポイントに気をつけて、見本と同じような演技をすることができる。【知識・技能】
- 【爺・婆・稲田姫：大蛇が襲ってきたときの倒れ方と移動の仕方を見本と同じようにすることができる。】

食われ姫：大蛇に襲われているときに両手または片手を真上に上げて8の字に動かすことができる。
大蛇：姫を食べる場面の蛇頭の動かし方が分かり、肘のスナップを使って操作することができる。

・大蛇と劇の動きのタイミングを合わせて演技することができる。【思考・判断・表現】

〔 爺・婆・稲田姫：大蛇のタイミングに合わせて震えたり倒れたりすることができる。
食われ姫：大蛇とタイミングを合わせて大蛇の口に手を入れることができる。
大蛇：姫とタイミングを合わせて、姫の手をかむ演技をすることができる。 〕

・教師のアドバイスを受け入れて、その通りにしようとするすることができる。【主体的に学習に取り組む態度】

〔 爺・婆・稲田姫：倒れ方や逃げ方のアドバイスを受け入れて動こうとすることができる。
食われ姫：手の動かし方のアドバイスを受け入れてその通りにやろうとすることができる。
大蛇：蛇頭の動かし方について教師のアドバイスを受け入れて動かそうとすることができる。 〕

(2) 学習の展開

学習活動	教師の支援	評価
授業の準備	★生徒がスムーズに動けるように事前に準備物や集合時間を伝えておく。	
1 あいさつ	★この時間に何をがんばればよいか分かるように、生徒個々の目標を提示する。	
2 予定・目標の確認 「小学生が怖がる演技をしよう」		
3 グループ練習	★各S Tが動きのポイント伝えて進める。	[職業] ◆姫を食べる場面で蛇頭を肘や手首を使ってダイナミックに操作しているか。
①爺婆姫	★ダイナミックな演技や動きができるように、必要に応じて教師が見本となって具体的にどこをどのように直したらよいかを伝える。	【知識・技能】
②大蛇と食われ姫 i	★社会コースの生徒には、良い見本や悪い見本をしてどちらが良いかを選択させる。また身体支援やイメージしやすい言葉で具体的に伝える。	[社会] ◆それぞれの演技のポイントに気をつけて動いているか。【知識・技能】
③大蛇と食われ姫 ii	★上手くできたときは、良かったところを具体的に伝えて大げさに褒める。	[職業] ◆教師のアドバイスを受けて演技しようとしているか。【主体的に学習に取り組む態度】
4 合わせ練習	★各グループのポイントや合わせのポイントを確認してから始める。 ★S Tは全体が映るようにビデオを撮る。 ★部分練習が必要な場合は、演技を止めてポイントを伝えながら練習する。	[社会] ◆教師のアドバイスを受け入れて、その通りにしようとしているか。【主体的に学習に取り組む態度】
		[職業] ◆姫を食べる場面で蛇頭を肘や手首を使ってダイナミックに操作しているか。 【知識・技能】 [社会] ◆それぞれの演技のポイントに気をつけて動いているか。【知識・技能】 [職業] ◆教師のアドバイスを受けて演技しようとしているか。【主体的に学習に取り組む態度】 [社会] ◆大蛇と劇の動きのタイミングを合

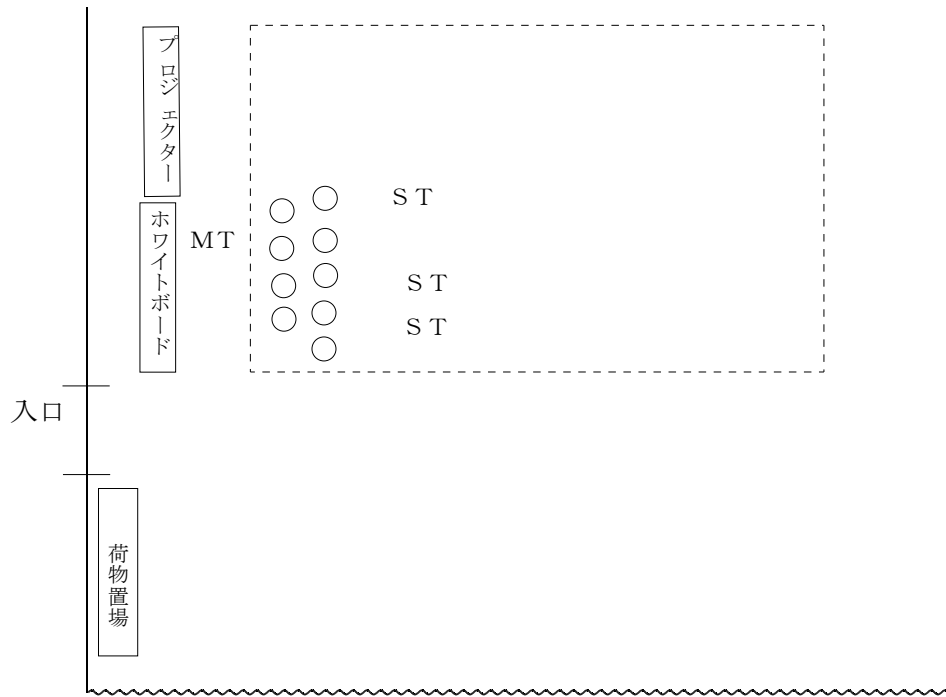
5 振り返り① ビデオを見て改善点を発表（職業コース）	★生徒個々の目標を確認してからビデオを見るようにする。	わせて演技しているか。【思考・判断・表現】 [社会]◆教師のアドバイスを受け入れて、その通りにしようとしているか。【主体的に学習に取り組む態度】 [職業]◆自分の演技について改善点を見つけられたか。【思考・判断・表現】
6 改善点をもとに合わせ練習	★生徒個々の改善点を確認してから始める。 ★S Tは全体が映るようにビデオを撮る。	[職業]◆姫を食べる場面で蛇頭を肘や手首を使ってダイナミックに操作しているか。【知識・技能】 [社会]◆それぞれの演技のポイントに気をつけて動いているか。【知識・技能】 [社会]◆大蛇と劇それぞれの動きのタイミングを合わせて演技しているか。【思考・判断・表現】 [職業]◆演技に変化をつけて表現することができたか。【思考・判断・表現】 [職業]◆教師のアドバイスを受けて演技しようとしているか。【主体的に学習に取り組む態度】 [社会]◆教師のアドバイスを受け入れて、その通りにしようとしているか。【主体的に学習に取り組む態度】
7 目標の振り返り ビデオを見て振り返る	★個人の目標が達成できたか、生徒に口頭で確認していく。その際に上手くできた所を具体的に伝え称賛する。	
8 あいさつ 片付け	★次回の予定を伝え、見通しが持てるようにする。 ★授業の片付けも協力してするようになげかける。	

(3) 準備 蛇頭4、蛇胴4、ホワイトボード、移動式プロジェクター、I p a d、
フォーメーションの図、姫布、杖、扇子2

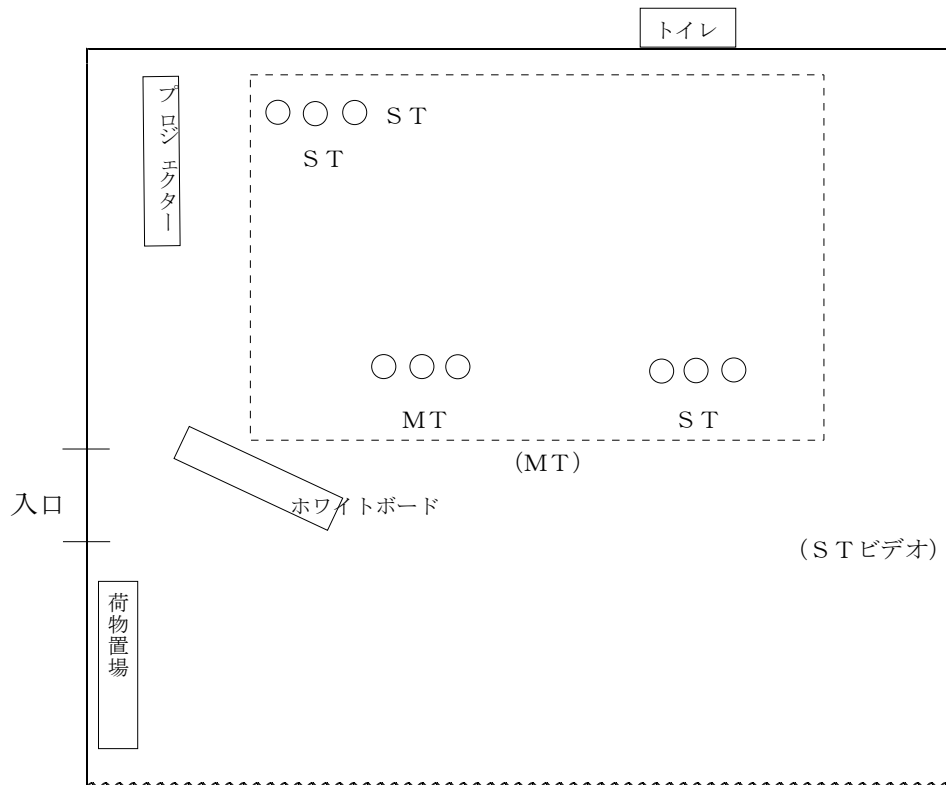
(4) 場の設定

①始めの並び、振り返り

トイレ



②グループ練習、合わせ練習



※ () は合わせ練習